

## 廣澤勉・前企画振興課長が教育長の就任にあたり、ごあいさつを申し上げます



この度、10月1日付で教育長を拝命いたしました廣澤勉です。

これからは、教育行政の長という重責を担うこととなりますが、未来を担う子どもたちのために、そして、生涯にわたって健やかで活力のある生活ができるよう、町民の皆さんに寄り添った教育の環境づくりに誠心誠意努めてまいります。

皆様方のご支援とご指導を賜りますようお願いを申し上げます、就任にあたってのごあいさつとさせていただきます。

## 梶さんが教育委員に再任

町内1区の梶哲也さんが教育委員に再任されました。

教育委員は、教育行政に民意を反映させ、地域に根ざした施策を推進することが役割。任期は4年間で、本年度は小中一貫教育制度の協議を重ねるほか、先進地の視察を予定しています。

4人の子どもを育てる梶さんは、教育現場や公共施設のあり方について「学校教育と社会教育の融合性、地域の特性を踏まえ、子どもたちの目線に立った施策に導いていきたいです」と話しています。



教育委員の梶さん

## 七五三のお祝い



七五三を祝う祭事が10月8日、妹背牛神社で行われ、着物に身を包んだ子どもたちが、お守りや千歳あめをうれしそうに受け取りました。

## 学習発表会



町立妹背牛小学校の学習発表会が10月15日、同小体育館で開かれ、児童が元気いっぱい劇を披露し、日ごろの練習の成果を発揮しました。

## 脱炭素社会の実現へ再エネ利活用検討委



再エネ導入への協議を重ねた初会合

妹背牛町再生可能エネルギー利活用検討委員会の初会合が9月21日、役場庁舎で開かれました。農業を基幹産業とする本町の潜在能力とその可能性を探り、環境に優しい脱炭素社会の実現に向けた計画づくりを進めます。

本年度、環境省の補助事業の採択を受けた本町は、農協や商工会など主要団体の代表者で構成する検討委を設置。町民向けの意識調査や町内の事業所を対象にしたアンケートを踏まえ、コメのもみ殻などを活用した温室効果ガスの削減方法を検討します。

初会合では、委員長に就いた田中一典町長が「町の特性を生かした再エネの導入で、地域経済の循環につながる豊かな生活の構築を目指します」と述べました。